

# 税務住民課の目標（令和5年度）

税務住民課長 川口 博之

## 1 課の役割

### 税務担当（住民税班、資産税班、収税班）

各種行政サービスの財源を確保するため、町税の適正な賦課と公平な徴収を行います。

### 住民担当（住民班、町民相談室）

個人の重要な権利義務に関わり多数の行政事務の基礎となる住民異動と、法定受託事務である戸籍に関する事務を誤りなく処理するとともに、国が推進するマイナンバーカードの交付事務や県民の利便性に配慮した旅券事務を行います。

また町民参加によるまちづくりを進めるため、町民や利用者から寄せられる意見や提案の受付を行います。

## 2 個別事業とその目標

### 1 住民税班

- (1) 個人町民税・法人町民税・軽自動車税・国民健康保険税について、未申告調査・扶養調査を行うなど課税対象の把握に努め適正な賦課を行うとともに、複雑化する税制度の広報とわかりやすい説明に努めます。
- (2) 諸証明の発行や賦課の基礎となる個人所得の把握について、現在行っている町県民税の申告受付以外にも、税務署と連携して行う「税理士による無料申告相談」の町内での開催を検討するなど申告機会の拡充に努めます。

### 2 資産税班

- (1) 固定資産税・都市計画税について、航空写真等を活用した課税客体（土地・家屋・償却資産）の的確な把握に努めるとともに、現地調査を実施した適正な評価と賦課を目指します。
- (2) 令和6年度の評価替えに向けた仕上げの作業をすすめていきます。また課税客体把握のための資料の充実化を図ります。

### 3 収税班

- (1) 税の電子納付が始まるなど多様化する納税方法についての周知と、その利便性が増したことによる確実な納期内納付についての広報に努めます。
- (2) 滞納者と早期に接触し納税相談へ繋げるため、定期的な催告書の送付や分納管理等を行うとともに、調査により財産が判明した際は、速やかに差押を執行し、税収の確保に努めます。

#### 4 住民班

- (1) 窓口での各種手続きで、簡素な行政手続きを推進するために、特定個人情報の取扱いに十分注意し、簡便な本人確認を行い来庁者の負担軽減に努めます。
- (2) 住民の利便性の向上と、窓口業務の効率的運営を目指し、マイナンバーカードを利用した住民票、印鑑証明のコンビニ交付の利用促進に努めます。

#### 5 町民相談室

- (1) 町長への手紙を引き続き実施し、町民の意見や要望を関係各課へ繋ぎ、速やかに回答できる体制を整えます。

#### 6 チャレンジ目標

- (1) 窓口業務の効率化、軽減化を図る上でコンビニ交付の利用率の向上が不可欠であり、且つマイナンバーカードの普及率向上のため、夜間交付を実施します。